

平成 30 年度 磯子区民文化センター「杉田劇場」  
事業報告書

指定管理者：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／  
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体

第1 基本的な方針

1. 本指定期間における基本的な方針

文化の力で区民力と地域力を最大限に引き出して、まちづくりと人づくりに貢献する区民文化センターを目指します。

2. 平成 30 年度の基本方針

30 年度の重点取り組み「つなげる」  
区民と協働し地域を文化の力で連携させます。

30 年度の強化ポイント

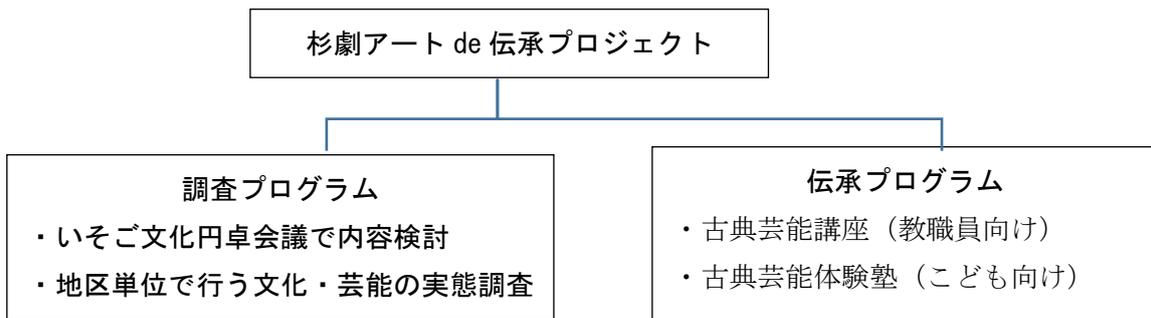
<地域の文化を未来へつなげる仕組みの構築>

杉田劇場では、区民のニーズに合わせて、文化資源発掘隊を実施し、区民とともに、いそごの史跡や名勝などを探訪し、地域の文化資源・人材を発掘してきました。今年度はさらに、地域の文化・古典芸能や伝統技能に目を向けて、それらを伝承・普及するために、『杉劇アート de 伝承プロジェクト』として、事業を展開します。(30 年度より継続事業として実施予定)

- ・地域の文化や伝統芸能を町内会単位で実態調査(基礎調査)を実施します。
- ・学校教育に地域の歴史文化を伝えていくため、こどもだけでなく指導する立場である教員等も対象に「杉劇古典芸能体験塾」や「古典芸能講座」として、伝統芸能・古典芸能を体験できる鑑賞機会を提供します。

※(参考)『杉劇アート de 伝承プロジェクト』について<新規>

『杉劇アート de 伝承プロジェクト』地域の高齢化が進む中で区内の伝統文化・資源を調査し記録に残す目的で行い、今年度は、「調査プログラム」と、地域の教育分野における伝統文化へのアプローチを大人からこどもへとつないでいく「伝承プログラム」を行っていきます。



#### <区民が主体になる取組み>

- ・区民のアイデア募集から生まれた杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団をはじめ、日ごろからよく利用していただいている文化活動団体（貸館利用者：企画者、出演者）に、町内会の祭りやイベントを紹介し新しい活動の場を提供するとともに、地域の賑わいづくり、地域づくりにも寄与できる取り組みを今年度も継続していきます。
- ・各町内会に職員が積極的に出向き、区内の声を集約し広報活動を行います。
- ・地域の文化活動においては、職員や杉劇@助っ人隊が町内会や施設といった“まち”と杉劇リコーダーずや杉劇☆歌劇団などの“文化活動団体”をつなぎ、双方のニーズをマッチングさせていきます。

※（参考）「杉劇リコーダーず」「杉劇☆歌劇団」「杉劇@助っ人隊」について

##### ○杉劇リコーダーず

平成 18 年に区民の企画アイデアから生まれた、こども（小・中学生）大人（団塊世代以上）からなる異世代交流のリコーダーアンサンブルです。親子で参加したいというメンバーや、中学校を卒業してもリコーダーずを続けたいというメンバーからの声を受け、平成 29 年度からは、さらに親子で参加できるように「世界中のこどもとおとなのためのリコーダーアンブル」として、活動を続けています。定期演奏会のほか、地域のお祭りや企業・学校のイベントや、北海道から沖縄まで日本中へ出向いての演奏など、各地で文化交流を行っています。

##### ○杉劇☆歌劇団

平成 24 年に杉田劇場で生まれた「地域密着型エンターテインメント集団」です。歌とダンス、演技のレッスンと、それぞれの先生がメンバーに合わせた指導を行っています。振り込め詐欺防止啓発のための芝居公演や、神奈川県食育キャンペーンでのパフォーマンスなど、歌とダンスでのアウトリーチ活動も活発に行い、磯子のまちを盛り上げています。

##### ○杉劇@助っ人隊

平成 19 年に結成された、杉田劇場を支える「区民主体のボランティア組織」です。「自分にできることで杉田劇場の役に立ちたい」、「文化活動に関わりたい」と、磯子区・金沢区などから 30 名ほどのメンバーが登録しています。助っ人隊会議で提案し、ロビーパフォーマンスの企画・出演や杉田劇場自主公演時のチケットメイクや場内のご案内、杉劇☆歌劇団の衣装づくりや発送作業の手伝い、レセプション研修参加など、劇場運営の表方から裏方まで、隊員たちが様々なシーンで活躍しています。

## 第2 平成30年度事業報告

### 1. 平成30年度事業報告（事業）

#### (1) 文化芸術鑑賞の機会の提供とまちの賑わいづくり

##### ア 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（一般対象）

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ 年3回以上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック・ジャズ・演劇等の公演を開催します。</li> <li>・職員の人脈を活かし、来日アーティストの空き日などの情報をキャッチし、世界的アーティストの公演を実施します。</li> </ul> <p>②鑑賞公演による共催事業 年2回以上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元在住や出身のアーティストの公演、地元になんだ人物や歴史についての公演を中心に、芸術団体、音楽事務所などとの共催事業を実施します。また、配布物や公演時のMC（司会やアーティスト自身によるトーク）の中で積極的に紹介、解説します。</li> </ul> <p>③フレンドシップパフォーマンス 年1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民と海外アーティストとの国際文化交流の機会を作ります。</li> </ul>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■石田泰尚が「アイソリサイタル 2018」 6月2日 ホール 参加者 268人</li> <li>■気仙沼音楽復興支援ジャズライブ「前田憲男の三つの扉」 8月8日 ホール 参加者 266人</li> <li>■水野佐知香が「アイソリサイタル」 10月20日 ホール 参加者 170人</li> </ul> <p>②鑑賞公演による共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■Orega Presents 初恋 2018 10月15日 ホール 参加者 165人</li> <li>■アリ アラゴ with 高木洋子 1月12日 ホール 参加者 283人</li> </ul> <p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■1月12日 キューバーのアーティストとの交流会 こども参加9人・大人参加8人 (そのうち親子参加 2組)</li> </ul>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にある劇場で質の高い芸術文化事業を提供し、施設に集まる人々の拡大を図ります。</li> <li>・ホールやリハーサル室の特性を活かし、区民にアーティストの躍動感や息遣いが感じられる鑑賞機会を提供し、ライブならではの感動を届けます。</li> </ul> <p>②鑑賞公演による共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携した事務所やアーティストと、杉田劇場での公演後の影響（SNSのフォロワー数等への影響）、他会</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①舞台芸術鑑賞シリーズ</p> <p>②鑑賞公演による共催事業</p> <p>質の高い芸術鑑賞の機会を提供し、多数の参加者がありました。</p> <p>主催公演ではジャズによる東日本大震災復興支援を継続しました。</p> <p>共催公演では、クラシック音楽をはじめジャズや演劇など幅広い公演を実施しました。</p>

<p>場での反応などを振り返り、効果を検証します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公演を通して、地域資源を知ること、地元の歴史や文化に愛着を感じる区民を増やします。</li> </ul> <p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な施設で、文化を通して人的交流を行い、広い世界、異文化へ理解を深める区民を増やします。</li> </ul>	<p>③フレンドシップパフォーマンス</p> <p>キューバから初来日した世界的なギタリストのアリ・アランゴさんとその友人の公演に合わせて、磯子区民のこどもたちと交流会を実施し、キューバの文化に触れる機会が持てました。</p>
--	---

イ 主として鑑賞機会提供を目的とするもの（こども、親子対象）

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾 年2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の小学校を杉田劇場に招き、公演鑑賞の機会を提供します。</li> </ul> <p>②杉劇古典芸能体験塾 年1回 &lt;新規&gt; 『杉劇アートde伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段関わることの少ない「伝統芸能」に焦点をあて、区内の小学生を対象に日本古来の文化を知ってもらう鑑賞プログラムを実施します。</li> </ul> <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム（実施回数は希望校の数により変動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内小・中学校へのアウトリーチ事業にコーディネーターとして参画します。コーディネーターとし</li> </ul>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾</p> <p>■アート体験塾 Vol. 10</p> <p>横浜夢座 朗読「真昼の夕焼け」 6月22日 ホール 参加学校 さわの里小学校6年生 屏風ヶ浦小学校6年生 洋光台第四小学校3年生 参加者合計 300人</p> <p>■アート体験塾 Vol. 11</p> <p>～時代劇を学ぼう～ 劇団若獅子 11月26日 ホール 参加学校 岡村小学校6年生 山王台小学校6年生 参加者合計 140人</p> <p>②杉劇古典芸能体験塾</p> <p>■アート体験塾 Vol. 12</p> <p>～邦楽～ 笙奏者真鍋尚之 1月24日 ホール 参加学校 汐見台小学校6年生 屏風ヶ浦小学校6年生 参加者合計 253人</p> <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋光台第一小学校4年生 声楽家丸尾有香による合唱体験</li> </ul>
---	--

<p>て、学校とアーティスト間の調整役を担い、アーティストを学校へ派遣します。「体験型プログラム」（3日間程度）と「鑑賞型プログラム」（1日）があり、内容等は学校側の要望に応じて決定します。</p> <p>④ひよこ♪コンサート 年2回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「0才から入場可能なコンサート」とし、未就学児とその親である子育て世代を対象に、文化体験やコミュニティとして情報収集の場を創造します。</li> </ul> <p>⑤ロビーパフォーマンス 年12回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌、楽器演奏、踊り、アート体験等のパフォーマンスをオープンスペースで開催します。</li> </ul>	<p>実施日 9/20、10/3、10/9 参加者数 100名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜小学校4年生  <ul style="list-style-type: none"> <li>箏奏者外山香による箏の体験</li> </ul> </li> </ul> <p>実施日 10/24、10/25、10/26 参加者数 84名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汐見台小学校6年生  <ul style="list-style-type: none"> <li>箏奏者外山香による箏の体験</li> </ul> </li> </ul> <p>実施日 11/19、11/20、11/21 参加者数 122名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋光台第三小学校4年生  <ul style="list-style-type: none"> <li>雅楽奏者真鍋尚之と仲間たちによる雅楽の体験</li> </ul> </li> </ul> <p>実施日 12/12 参加者数 90名参加</p> <p>④ひよこ♪コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ひよこ♪コンサート番外編  <ul style="list-style-type: none"> <li>せんきょにいこう ワンダー・ワンダー・コンサート3</li> </ul> </li> </ul> <p>8月7日 ホール 参加者 275人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ひよこ♪コンサート Vol. 38  <ul style="list-style-type: none"> <li>～さっこさんといっしょ どうよう いっぱい ゆめいっぱい～</li> </ul> </li> </ul> <p>12月19日 ホール 参加者 522人（2回公演）</p> <p>⑤ロビーパフォーマンス</p> <p>4/19 はじめ毎月第三木曜日 12回 ロビーにて実施 歌あそび、手遊び、楽器演奏、紙芝居、読み聞かせ、軽運動など 参加者親子 507名</p>
--	---

<p><b>【目指す成果】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾 ②杉劇古典芸能体験塾 ③横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学生に舞台芸術の鑑賞や体験の機会を通じて、生の音楽や演劇の楽しさを伝えます。</li> <li>・公演鑑賞の際のマナーや基礎知識を学べるようにします。</li> <li>・舞台スタッフや劇場スタッフがアーティストと一緒に学校に出向いて、文化活動のサポートを行うことで、「わがまちの劇場」であることを理解する児童・生徒を増やし、文化活動に興味をもってもらいきっかけにします。</li> </ul> <p>④ひよこ♪コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の一環として、音楽を通じた親子のふれあいの場とします。また、子育て世代同士をつなぎ、交流の場作りの機会とします。</li> </ul> <p>⑤ロビーパフォーマンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各回の企画、演出等についても区民が参画することで、区民主体の運営を実現します。</li> <li>・出入りが自由なロビーでの事業のため、参加しやすく、初めての来館者を開拓します。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①杉劇アート体験塾</p> <p>区内小学生をホールに招き舞台芸術を体験する事で、生の芸術文化がもつ魅力に触れ創造性を育むとともに、劇場を身近なものと感じて、鑑賞マナーや基礎知識を学び、学校での鑑賞活動にもつなげることができました。</p> <p>②杉劇古典芸能体験塾</p> <p>わが国の古典芸能である雅楽のワークショップや公演の鑑賞を通じて普段は接することの少ない古典芸能の魅力に触れてもらいました。</p> <p>③横浜市芸術文化教育プラットフォーム</p> <p>学校現場にアーティストを派遣し、様々な文化芸術体験を通じてこどもの創造性を育むことができました。</p> <p>④ひよこ♪コンサート</p> <p>0歳から入場可能な親子向けコンサートを開催することで、子育て世代がたくさん集まり、交流の場を作りました。文化芸術に気軽に親しむことのできる環境を作りました。</p> <p>⑤ロビーパフォーマンス</p> <p>無料で、気軽に参加できる歌や手遊びなど親子が元気に過ごす場を提供する事で、家で子育てをしている親子の交流が生まれました。あわせて劇場ロビーに居合わせた区民と親子の交流も生まれ、気軽に参加しやすい空間を作りました。</p>
--	--

ウ 主として街のにぎわいづくりと地域連携強化に資するもの

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①杉田劇場夏祭り 2018 8月実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より密接な地域交流を図るため全館を開放し、施設オープンデーとして夏まつりを開催します。</li> <li>・劇場へ気軽に足を運んでもらう機会をつくり、子どもからお年寄りまで幅広い年代層の地域交流を促します。</li> <li>・企画には杉劇@助っ人隊や地域の団体が参画します。</li> </ul> <p>②第6回磯子音楽祭（杉田劇場にて開催） 12月実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉田劇場の全館を使って、磯子出身や在住のアーティストや磯子にまつわる公演内容で開催します。</li> </ul>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①杉田劇場夏祭り 2018</p> <p>杉田劇場全館オープンデーとして実施 8月24日 全館 参加者約1,000人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール：ジェイコブと遊ぼうキッズコンサート</li> <li>・リハ室：軽スポーツ、消防・JRなど</li> <li>・練習室：アート体験、市電体験など</li> <li>・ギャラリー：ミニコンサート</li> <li>・ロビー：縁日、ミニ白バイ、くじ引き</li> </ul> <p>②第6回磯子音楽祭</p> <p>～My Home Town いそご～ 12月9日 全館 参加者718名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール：磯子のエンターテインメント 神奈川フィル木管五重奏、東芝ライオン杉劇リコーダーズ、杉劇☆劇団など</li> <li>・リハ室：ミュージカルと映画音楽をあなたに ～丸尾有香プレミアムコンサート～</li> <li>・ロビー：気軽にロビーコンサート アンサンブル・バルトノ、ギターアンサンブル 中野雅子</li> </ul>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民が出演、企画等に参加、文化活動や文化施設に興味のなかった方を巻き込み、劇場を身近に感じ、豊かな区民文化を誇りに思えることを目指します。</li> <li>・杉劇リコーダーズや杉劇☆歌劇団といった実績のある団体のほかにも、杉田劇場の利用団体に呼びかけ、新たな活動領域への進出を支援します。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①杉田劇場夏祭り 2018</p> <p>杉田劇場全館を活用して各部屋ごとに特徴的な企画を展開し、多くの来場者をお迎えし、楽しんでいただきました。その結果杉田劇場の認知度の向上に繋がった。</p> <p>また、全スタッフや杉劇@助っ人隊、地域の各種団体などが協力して運営に当たったことで一体感を生み出すことができました。</p> <p>②第6回磯子音楽祭</p> <p>前回までの磯子公会堂での公演とは異なる区民文化センターとしての各施設の機能を活用することで音楽の多様な楽しみ方を提供できました。</p>

	<p>出演や協賛などで地域の皆様に支援いただき地域との連携が深まった。</p>
--	---

(2) 地域における文化活動の担い手育成

ア 演じ手や支える人材の発掘・育成

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援  ・杉劇リコーダーズ、杉劇☆歌劇団、杉劇@助っ人隊等の事業でワークショップの企画運営やアウトリーチ活動を実施します。また、施設利用の優先予約や利用料の減免など、各団体の活動に対する支援を行います。</p>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉劇リコーダーズ  年間を通じて 34 回のワークショップ  参加者 延べ 1500 名  出張演奏 9 回  神奈川県民ホール（ゲスト出演）、いそご地域活動フォーラム、横濱 musica festa、プララ夏まつり、杉田八幡宮例大祭、長崎出張演奏、根岸自治会クリスマスイベント、消防音楽隊出初式、防災フェア  8/24 杉劇夏まつり 2018  12/9 第 6 回磯子音楽祭 に参加  定期演奏会（2019 年 4 月 28 日予定）</li> <li>・杉劇☆歌劇団  年間を通じて 20 回のワークショップ  参加者 延べ 152 名  発表  12/9 第 6 回磯子音楽祭に参加  2/24 杉田劇場冬まつりライブに参加</li> <li>・杉劇@助っ人隊  登録者 22 名  年間を通じて 45 回活動  毎月 1 回助っ人隊会議</li> </ul>
---	--

<p>②いそご文化資源発掘隊 年3回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の情報力と意欲を最大限に活かし、磯子の文化にちなんだ人・もの・場所に目を向け、文化の伝承につなげます。</li> </ul> <p>③古典芸能講座 年1回 &lt;新規&gt;『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員向けの事業として、地域の伝統文化についての知識や経験を学校教育に活かせるような講座を開きます。</li> </ul>	<p>②いそご文化資源発掘隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/25「意外と知らない汐見台散歩」参加者12名</li> <li>・12/16「まち歩きが楽しくなる神社の話」参加者8名</li> <li>・1/27「新春磯子の宝探し」参加者18名</li> <li>・2/24「旧杉田劇場の思ひ出」参加者55名</li> </ul> <p>③古典芸能講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月12日磯子区教員研修の一環として笙奏者真鍋尚之氏によるわが国伝統芸能に関する講座を開催。</li> </ul>
<p>【目指す成果】</p> <p>①区民が参加する文化活動団体との協働や支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化を通じて積極的に地域に関わる人材を育成します。</li> </ul> <p>②いそご文化資源発掘隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元に住んでいても知らなかった、訪ねたことがなかった場所を開拓し、地域への愛着を増進します。</li> <li>・案内役も区民を中心に適任者に依頼することで、その後の人材ネットワークにつなげます。</li> </ul> <p>③古典芸能講座 &lt;新規&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の教育現場において、地域を知ること、地域の</li> </ul>	<p>【成果】</p> <p>①区民が参加する文化活動団体の運営及び協働・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・杉劇リコーダーズ、杉劇☆歌劇団では、子どもから高齢者まで多くの区民の参加を得て、専門家による指導の下、熱心なワークショップとその成果の発表ができました。</li> <li>・劇団「横綱チュチュ」、劇団「糸」など杉田劇場を拠点に立ち上がった団体に対して優先利用などの支援をすることで活動の継続、活性化につながりました。</li> </ul> <p>②いそご文化資源発掘隊</p> <p>地域独自の歴史文化資源を巡ることで、磯子の魅力の再発見につながりました。案内役のネットワークから、新しい発見がたくさん見つかりました。</p> <p>③古典芸能講座</p> <p>教員に対して文化芸術の専門家による</p>

<p>伝統文化や伝統芸能の造詣が深まるきっかけを作ります。</p>	<p>講座で、講話をきき、本物の伝統楽器に触れる機会を作りました。初めて日本古来の伝統楽器を体験する教員が多く、体験したことをこどもたちに伝えていくことで、アート体験塾など学校関係の事業との連携がさらに深まりました。</p>
-----------------------------------	--

**イ 団体や人をつなぐ仕組みづくり、環境整備**

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①いそご文化円卓会議 年3回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内団体や有識者が、それぞれの地域が持つ伝統的な文化・芸能についての情報交換や、伝統文化の伝承・普及につなげるための記録を残すにあたり、取材の内容を検討する会議を実施します。</li> </ul> <p>②磯子文化ガイドブックの発行 年1回『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>30年度は引き続き、磯子区町内会の文化活動を集めます。</li> </ul> <p>③文化・古典芸能の実態アンケート実施&lt;新規&gt;『杉劇アート de 伝承プロジェクト』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内の各地区連合町内会に職員が訪問し、地域のまつりや伝統芸能・伝統技能などの実態をアンケート調査(基礎調査)します。</li> </ul>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①いそご文化円卓会議 (全4回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9月28日 ・11月21日</li> <li>1月16日 ・3月12日</li> </ul> <p>参加者 34人</p> <p>②磯子文化ガイドブックの発行 「磯子文化ガイドマップ4」発行。 磯子地区、屏風浦地区、汐見台地区の地域の文化状況を取り上げた冊子。</p> <p>③文化・古典芸能の実態アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月から3月の間、区内15の各神社や関係者へのヒアリング、お祭りやお囃子の基礎調査を行いました。次年度以降も、調査を進めつつ、記録や保存方法について検討し、実践へとつなげていきます。</li> </ul>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各町内会や団体と顔の見える関係を築きながら、「文化のご用聞き」として区民ニーズをひろいつつ、各町内会での文化活動の実態を調査し、地域文化伝承のつなぎ役となります。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>磯子の地域文化について様々な観点から発信することを通じて、日頃は文化活動に触れていない地域住民との接点を見つけ、地域にある文化を核にした新たな地域文化の可能性を見出すことができました。</p>

(3) 地域課題への取り組み、社会包摂型事業

<p><b>【事業計画】</b></p> <p>①歌声プロジェクト（実施回数は希望校の数により変動）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生の歌声を収録し、商店街や区役所等の公共空間で流します。</li> </ul> <p>②杉劇ちょこっとカフェ（青少年対象：年2回、高齢者対象：年4回程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>磯子区青少年地域活動拠点「イソカツ」と連携をして、中・高校生も参加できるカフェを行います。＜新規＞</li> <li>地域と連携して、高齢者の生きがい探し、仲間作りにつながる大人のためのちょこっとカフェを行います。</li> </ul>	<p><b>【実施内容と達成状況】</b></p> <p>①歌声プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>杉田小学校</li> <li>洋光台第四小学校</li> <li>さわの里小学校</li> <li>森東小学校</li> <li>洋光台第二小学校</li> <li>根岸小学校</li> </ul> <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5月16日 クレイフラワー・ワーク ショップ ロビー 参加者 17名</li> <li>7月11日 お茶の飲み比べ、レコード視聴 リハ室 参加者 26名</li> <li>9月19日 クリスマスリースづくり ロビー 参加者 16名</li> <li>1月16日 色の環・みんなの環 ロビー 参加者 11名</li> </ul>
<p><b>【目指す成果】</b></p> <p>①歌声プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の文化活動に対する地域の理解を促進、「地域がこどもたちを育てる」機運を醸成します。</li> </ul> <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域のこどもや高齢者が杉田劇場の自主事業（杉劇夏まつり 2018 など）に参加できるよう促し、居場所づくりと同時に文化活動に関わるきっかけづくりの場を提供します。</li> </ul>	<p><b>【成果】</b></p> <p>①歌声プロジェクト</p> <p>子ども達の歌声を録音し地域に流すことで合唱を通じた学校と地域の連携を深めることに貢献しました。</p> <p>②杉劇ちょこっとカフェ</p> <p>青少年や熟年の方々にアートを通じた居場所を提供しました。</p>

2. 平成 30 年度事業報告（運営）

(1) 共同事業体による専門性と地域の力を融合させた運営

共同事業体構成団体の専門性と地域の力を融合させた運営を行います。各社が業務を分担し、適切に人材を配置します。また、地域での活動を踏まえた効率的な勤務体制で、施設利用や舞台に関する技術的な相談等を受けられる体制を維持します。

(2) 必要な人材配置と職能

<p>1. 共同事業体の構成</p> <p>財団（館長・代表団体）／NPO 法人チーム杉劇（事業、施設運営、維持管理）／ アイコニクス（舞台）／ニックスサービス（清掃、設備保守、管理）</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     DG[館長] --- DT[舞台技術(3)]     DG --- DM[管理(4)運営(9)]     DG --- DP[事業企画(5)]             </pre> </div> <p>2. 人員体制</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">役職・担当</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td></td> <td>財団</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>照明</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>音響</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>舞台</td> <td>舞台</td> <td>アイコニクス</td> </tr> <tr> <td>管理／管理チーフ</td> <td></td> <td>チーム杉劇</td> </tr> <tr> <td>管理／管理サブチーフ</td> <td>総務</td> <td>チーム杉劇</td> </tr> <tr> <td>管理</td> <td>経理</td> <td>チーム杉劇（派遣）</td> </tr> <tr> <td>管理</td> <td>労務</td> <td>チーム杉劇</td> </tr> <tr> <td>事業企画／サブチーフ</td> <td></td> <td>チーム杉劇</td> </tr> <tr> <td>事業企画</td> <td></td> <td>チーム杉劇</td> </tr> <tr> <td>運営 （こんしえるじゅ）</td> <td></td> <td>9名 チーム杉劇 （パート）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※設備管理のニックスサービスは常駐しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館長 1名（財団）</li> <li>・舞台 3名（アイコニクス）</li> <li>・管理 4名（チーム杉劇 うち派遣1名）</li> <li>・事業企画 5名（チーム杉劇）</li> </ul>	役職・担当		所属	館長		財団	舞台	照明	アイコニクス	舞台	音響	アイコニクス	舞台	舞台	アイコニクス	管理／管理チーフ		チーム杉劇	管理／管理サブチーフ	総務	チーム杉劇	管理	経理	チーム杉劇（派遣）	管理	労務	チーム杉劇	事業企画／サブチーフ		チーム杉劇	事業企画		チーム杉劇	運営 （こんしえるじゅ）		9名 チーム杉劇 （パート）	<p>■人材の配置は以下の通りとしました。</p> <p>（30年度末）</p> <p>館長：1名</p> <p>事業企画チーフ：1名</p> <p>事業企画スタッフ：3名</p> <p>施設管理チーフ：1名</p> <p>施設管理スタッフ：3名</p> <p>施設運営スタッフ：10名</p> <p>舞台技術スタッフ：3名</p> <p>※設備管理を担当するニックスサービスは、開館前や施設点検日を中心に建物管理や清掃業務に当たりました。</p> <p>人員体制</p> <p>■施設勤務者 2名以上常駐。実施。</p> <p>■舞台技術スタッフ 1名以上常駐（9～19時）実施。</p> <p>□建物管理/清掃スタッフ 開館前作業、月例作業時 実施。</p>									
役職・担当		所属																																												
館長		財団																																												
舞台	照明	アイコニクス																																												
舞台	音響	アイコニクス																																												
舞台	舞台	アイコニクス																																												
管理／管理チーフ		チーム杉劇																																												
管理／管理サブチーフ	総務	チーム杉劇																																												
管理	経理	チーム杉劇（派遣）																																												
管理	労務	チーム杉劇																																												
事業企画／サブチーフ		チーム杉劇																																												
事業企画		チーム杉劇																																												
事業企画		チーム杉劇																																												
事業企画		チーム杉劇																																												
事業企画		チーム杉劇																																												
運営 （こんしえるじゅ）		9名 チーム杉劇 （パート）																																												

<p>・運営 9名（チーム杉劇）</p> <p>※上記の他、財団事務局において以下のバックアップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営企画室（JV 会議出席、経理事務指導 等）</li> <li>・総務グループ（財団職員の給与計算及び社会保険、修繕対応 等）</li> </ul>	
<p>【目標等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人員体制を安定させ、区民主体の運営を実現します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民主体の NPO 法人チーム杉劇 理事会の運営方針に則り、財団事務局とも連携して、安定した事務局体制での運営を行いました。</li> </ul>

### イ 情報共有及び研修の実施

<p>○シフト勤務のため、全員がそろうことが少ない中で、ネットの情報ツール、毎日朝礼実施、連絡ノートの活用などで、日常的な情報を共有するとともに、各社のコミュニケーションを深めながら、各専門の会議を定期的に行い、共同事業体間での連携を計ります。また、地域における会合へも積極的に参加します。</p> <p>○職員のスキル向上、ホスピタリティの向上などを目的として実践的な研修を実施し、ホール運営や様々なニーズの利用者に対応します。クレーム対応を生かしお客様対応マニュアルを再整備し、スタッフ間で共有し、業務改善をします。</p>	
<p>【実施予定等】</p> <p>■各種会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼（出勤スタッフ） 1回／日</li> <li>・事業ミーティング・管理ミーティング 3回／月</li> <li>・月例全体ミーティング（館長以下常勤スタッフ） 1～2回／月</li> <li>・CS 会議（チーフ、舞台技術チーフ、設備担当者） 4回／年</li> <li>・代表者会議（財団施設担当理事、NPO 理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長） 2回／年</li> <li>・防災管理会議（館長、火元責任者） 2回／年</li> <li>・地域ケア会議への参加 2回／年</li> <li>・磯子区民利用施設館長連絡会への参加 6回／年</li> </ul> <p>■各種研修等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人研修・実務研修 1回以上／年</li> </ul>	<p>情報共有や意思決定会議を定期的に行いました。</p> <p>■朝礼（出勤スタッフ）1回/日 毎朝実施。</p> <p>■事業ミーティング2回/月</p> <p>■月例会議（館長以下常勤スタッフ）1～2回/月実施。</p> <p>□CS会議（チーフ・舞台技術チーフ・設備担当者）随時実施。</p> <p>■代表者会議（財団施設担当理事、NPO理事長、アイコクス代表、ニックスサービス代表、館長）2回/年 実施。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯研修 2回／年</li> <li>・アートマネジメント研修 1回以上／年</li> <li>・コンプライアンス研修 2回以上／年</li> <li>・マイナンバー研修 1回／年</li> <li>・人権研修 2回以上／年 &lt;新規&gt;</li> <li>・予約システム研修 1回／年</li> <li>・ユニバーサルサービス研修 1回／年 &lt;新規&gt;</li> <li>・レセプション研修 1回／年</li> </ul>	<p>□磯子区火災予防協会の総会や意見交換会、また「事業所における災害対策研修(9/27)」や「防災研修会(10/18)」に参加しました。</p> <p>■全職員コンプライアンス・人権研修 (6/12)</p> <p>■施設予約システム：システム操作研修 2回・運用者会議 2回参加。</p> <p>■普通救命研修：新規職員対象：2回 (6/29：1/31)</p> <p>□その他主な研修</p> <p>5/15・31 施設管理出前研修</p> <p>6/6 食品衛生責任者養成講習</p> <p>6/13 ごみゼロ推進委員スタートアップ研修</p> <p>6/29 公共建築物シックハウス研修</p> <p>7/18 公共建築物の保全に関する研修</p> <p>8/20 パブリシティ研修</p> <p>9/21 水まわり器具のメンテナンス</p> <p>9/21 事業所における災害対策研修</p> <p>11/8 磯子事業会「ストレスマネジメントとマインドフルネス」講座</p> <p>2/13 NPO 法人入門講座</p> <p>3/9 らびすた防災避難訓練</p> <p>※財団コンプライアンス委員会 毎月</p>
--	---

### (3) 効率的な運用と利用者サービス

<p>○こどもからお年寄り、障がいのある方々にも利用しやすいよう、スタッフが決め細やかなサポートを行います。地域ケアプラザ等との連携を含めて、あらゆる層の対応をします。</p> <p>○地域情報の集積・発信地として、情報コーナーを整理・活用します。</p> <p>○施設 Web サイトをさらに活用し、利用者のニーズに基づいた情報提供を行います。すでに運用しているブログのほか、情報の種別に適した広報媒</p>	<p>□車椅子：4Fロビー、老眼鏡：受付に常設。実施。</p> <p>■担架にもなるベンチ：4Fロビーに2台・5Fホワイエに1台常設。実施。</p> <p>■AED：4Fロビーに設置。実施。</p> <p>□ビル内駐車場サービス券の取り扱い。実施。</p>
---	--

<p>体を使用し、多方面へ配信していきます。</p> <p>○メールマガジンの発信、スマイルクラブ通信(ペーパーベース)の発行などで個別に届く情報を増やします。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。</p> <p>○区内小中学校の校長会や磯子事業会などを介して、予約システムご利用以外の層に、空室の活用を促します。</p>	
<p><b>【実施予定等】</b></p> <p>■ホームページ、ブログの定期的更新／年 24 回以上</p> <p>■公演情報等の収集・配架／年 1,800 件</p> <p>■SNS の配信／年 50 回以上</p> <p>■スマイルクラブ通信／年 12 回発行</p> <p>■施設利用率目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール 76% (日単位)</li> <li>・ギャラリー 92% (週単位)</li> <li>・リハーサル室 72% (コマ単位)</li> <li>・会議室 62% (コマ単位)</li> <li>・練習室 97% (コマ単位)</li> </ul> <p>■施設の年間利用者数 92,000 人</p>	<p>■ホームページ、ブログの定期的更新</p> <p>ブログの更新：月1回程度</p> <p>ホームページの定期更新：必要な公開情報により、随時更新。</p> <p>Twitter、Facebook：随時</p> <p>■公演情報等の収集・配架 月 3 件程度</p> <p>■「ひよこメール倶楽部」会員数：560名</p> <p>発行回数：各公演時 年2回</p> <p>■施設利用率</p> <p>全体：68% (平成29年度実績75%)</p> <p>ホール：71% (日)・59% (時間帯)</p> <p>ギャラリー：89% (週)</p> <p>リハーサル室：55% (時間帯)</p> <p>会議室：A=51%・B=46%・C=51% (時間帯)</p> <p>練習室：A=92%・B=96%・C=85% (時間帯)</p> <p>■施設の年間利用者数</p> <p>86,165人</p> <p>※公演講座などの文化事業享受者数を含む。</p> <p>■施設利用者懇談会の開催 1 回/年</p> <p>3/4 に開催しました。</p>

#### (4) PDCA サイクルの運用

<p>○貸館利用者や主催公演参加者、来場者へのアンケート、ワークショップ利用者の提案のほか</p> <p>施設設備の保守案件等の日常的なデータを適切に蓄</p>	<p>■モニタリングでの磯子区への月次報告</p> <p>月 1 回</p> <p>四半期報告 年4回</p>
--	---

<p>積して整理・分析し、モニタリング等で横浜市へ報告します。</p> <p>○P D C Aサイクルを的確に運用し、事業の推進につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務振り返り（自己評価）の実施 2回/年(上半期・下半期)</li> <li>・各事業後の反省会の実施（アンケート結果の集計、分析など）</li> </ul>	<p>■業務振り返り（自己評価）：2回</p> <p>□各事業後に反省会を実施するとともに、アンケート結果を速やかに集計、分析を行いました。</p> <p>月 2～3 回の事業ミーティングを行い、実施した事業の結果を後の事業運営に反映し、業務の改善を行いました。</p>
---	---

### 3. 平成 30 年度業務計画（維持管理）

#### (1) 維持管理

<p>○法令、業務に関する仕様書、業務の基準等に定める内容に沿って適切な保守点検等施設維持管理を実施します。</p> <p>○施設の長寿命化を図るため、日数が必要な修繕に対応できるよう開館日を見直します。また、各設備の劣化状況を把握し、横浜市への報告・協議を行うとともに長期修繕計画やその対応を図ります。</p> <p>○建物管理及び清掃については主に営業時間外に業務を行い、最大限の施設提供を実現します。</p> <p>■施設休館予定日：4月10日（火）、5月8日（火）、6月12日（火）・13日（水）、7月10日（火）、8月14日（火）、9月11日（火）、10月9日（火）、11月13日（火）、12月11日（火）、12月29日（土）～31日（月）、1月1日（火）～3日（木）、1月8日（火）、2月12日（火）・13日（水）、3月12日（火）</p>	<p>□舞台保守点検、建築設備業務契約・計画通り実施</p> <p>□建物・設備巡回点検 毎月の保守点検日に実施</p> <p>□防火管理自主点検 毎日終業前に実施</p> <p>■その他</p> <p>日常の小破修繕 随時実施</p> <p>エスカレーター修繕工事 2/12～2/19</p> <p>搬入エレベーター修繕工事 3/8～3/13</p> <p>トイレのフラッシュバルブ交換工事 3/12</p>
--	---

#### (2) 環境への配慮

<p>○横浜市が掲げる、「ヨコハマ3R夢プラン」に積極的に取り組み、エコロジー活動を推し進め、コスト削減への意識改革をはかり、省エネ活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコマテリアルの導入</li> <li>・産廃ゴミ分別の徹底</li> <li>・古紙リサイクル</li> </ul>	<p>□「ヨコハマ3R夢プラン」への積極的取り組み</p> <p>ごみゼロルート回収の毎回利用。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄ゴミ分別の徹底だけでなく、利用者へのゴミの持ち帰りや分別の呼びかけも積極的に行いました。</li> </ul>
--	--

<p>・インクカートリッジ回収事業への参加</p>	<p>・古紙リサイクル、事務所内での裏紙利用に努めました。</p> <p>□ インクカートリッジ回収事業 常時</p>
---------------------------	---

#### 4. 平成 30 年度業務計画（収支）

##### (1) コスト削減と収入向上

<p>○消耗品、コピー、印刷費等の日常的な事務費の利用方法・頻度を見直し、削減します。</p> <p>○利用者に負担をかけない範囲で、省エネを励行し、光熱水費を削減します。</p> <p>○天井改修工事によりホールが半年間利用できないため、利用料金収入増は見込めませんが、会議室やリハーサル室の利用を促進するために、町内会や学校の校長会や磯子事業会等に PR を行います。</p> <p>○質の高い協力公演などの実施を通して、販売手数料収入を上げます。</p> <p>○杉田劇場の友の会組織であるスマイルクラブの会員メリット等の内容を刷新し、会員増を図り、チケット販売数や参加者数を伸ばし、チケット収入増を目指します。（再掲）</p> <p>（目標：29 年度比 10% 増（30 年 1 月末会員 113 名）</p>	<p>■コピーは両面印刷や裏紙使用を徹底した。</p> <p>■不使用箇所の照明の消灯を心掛けた。</p> <p>■30 年度利用料金収入 20,111 千円（目標達成率 96%）</p>
--	--

##### (2) 外部資金導入

<p>○協賛金、助成金の獲得に努めます。</p> <p>（目標）助成金獲得 地域創造 153.9 万円 協賛金獲得 企業、店舗等 10 社 47 万円</p>	<p>助成金 200 万円 協賛金 27,5 万円</p>
---	-----------------------------------

#### 5. その他

##### (1) 危機管理対策

<p>○磯子区の防災計画への協力、災害時における帰宅困難者対応</p> <p>・帰宅困難者受入のための物品等を預かり、適切に管理します。</p> <p>・一時避難場所開設のため、らびすた新杉田に協力を要</p>	<p>□「消防計画」の整備 常時。</p> <p>■防火防災訓練の実施 1 回/年 8/8 全体ミーティング時に防災・避難訓練実施。</p> <p>その際、消防計画及び緊急時の対応につい</p>
---	---

